

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（基本情報）

388

令和 7 年 6 月 9 日現在

①	ふりがな 氏名	すぎうら よしふみ 杉浦 義文				
④	所属先	株式会社R00TS				
	役職名	主任研究員				
⑥	専門分野 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☒ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☒ その他（ 市街地出没対応 ）				
⑦	対象鳥獣 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☒ その他鳥獣（ キョン ）				
⑧	対応可能地域 ※該当に✓を記入	☐ 全国 ☐ 北海道 ☐ 東北 ☒ 関東 ☐ 北陸 ☐ 東海 ☐ 近畿 ☐ 中国 ☐ 四国 ☐ 九州 ☐ 沖縄 ☐ その他※特定の都道府県、地域（ ）				
⑨	免許、資格及び登録状況 ※該当に✓を記入	☒ 狩猟免許 （銃：取得年 H24年 、 わな：H24年 ） ☒ 鳥獣プロデータバンク { ☐ 鳥獣保護管理プランナー ☐ 鳥獣保護管理捕獲コーディネーター ☒ 鳥獣保護管理調査コーディネーター ☐ 鳥獣管理士（ ）級 ☐ ジビエ利活用コーディネーター ☐ その他（ ）				

農作物野生鳥獣被害対策アドバイザー登録票（活動実績）

388

令和7年6月9日現在

⑫活動実績	
活動期間	令和7年2月
地域	千葉県
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☐ 地域合意形成 ☒ データに基づく計画立案 ☒ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☒ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☒ シカ ☒ イノシシ ☒ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☒ その他鳥獣（ キョン ）
活動の内容	鳥獣行政の経験年数が浅い市町村職員および県職員を対象に、県内に生息する野生動物の生態および被害対策に関する研修会を実施した。研修会では座学だけではなく、現地視察および実習を行い、農地に設置されている電気柵の施工状況の確認や施工する上での注意点を指導した。

⑫活動実績	
活動期間	令和6年11月
地域	千葉県いすみ市
対策の種類 ※該当に✓を記入	☒ 捕獲手法 ☒ 侵入防止技術 ☐ 周辺環境整備 ☒ 地域合意形成 ☐ データに基づく計画立案 ☐ 野生動物管理（生息調査含む） ☐ ICT機器の活用（捕獲通知等） ☐ 処理（焼却・減容化） ☐ その他（ ）
対象獣種 ※該当に✓を記入	☐ シカ ☐ イノシシ ☐ サル ☐ クマ（ツキノワグマ・ヒグマ） ☐ ハクビシン ☐ アライグマ ☐ アナグマ ☐ カラス ☐ カモ ☐ ヒヨドリ ☐ スズメ ☐ ムクドリ ☒ その他鳥獣（ キョン ）
活動の内容	キョンが住宅地周辺に出没している集落の住民向けに、キョンの生態および対策手法（捕獲・防護）を講習した。捕獲手法については、住宅地周辺でも可能な銃器を使用しない猟法とその注意点を詳しく説明した。防護柵については、柵の設置時の注意点を説明するとともに個別柵と集落柵のメリットとデメリットを紹介し、集落としてどういった柵を導入するか議論する場を設けた。